

◀2011年 名古屋大学(前期)▶

♠ 理系学部

1 $-\frac{1}{4} < s < \frac{1}{3}$ とする. xyz 空間内の平面 $z = 0$ の上に長方形

$$R_s = \{(x, y, 0) \mid 1 \leq x \leq 2 + 4s, \quad 1 \leq y \leq 2 - 3s\}$$

がある. 長方形 R_s を x 軸のまわりに 1 回転してできる立体を K_s とする.

- (1) 立体 K_s の体積 $V(s)$ が最大となるときの s の値, およびそのときの $V(s)$ の値を求めよ.
- (2) s を (1) で求めた値とする. このときの立体 K_s を y 軸のまわりに 1 回転してできる立体 L の体積を求めよ.

2 $A_0 = \begin{pmatrix} 0 & 0 \\ 0 & 0 \end{pmatrix}$ とする. 整数 $n \geq 1$ に対して, 次の試行により行列 A_{n-1} から行列 A_n を定める.

「数字の組 $(1, 1), (1, 2), (2, 1), (2, 2)$ を 1 つずつ書いた 4 枚の札が入っている袋から 1 枚を取り出し, その札に書かれている数字の組が (i, j) のとき, A_{n-1} の (i, j) 成分に 1 を加えた行列を A_n とする.」

この試行を n 回 ($n = 2, 3, 4, \dots$) くり返した後に, A_0, A_1, \dots, A_{n-1} が逆行列をもたず A_n は逆行列をもつ確率を p_n とする.

- (1) p_2, p_3 を求めよ.
- (2) $(n-1)$ 回 ($n = 2, 3, 4, \dots$) の試行をくり返した後に, A_{n-1} の第 1 行の成分がいずれも正で第 2 行の成分はいずれも 0 である確率 q_{n-1} を求めよ.
- (3) p_n ($n = 2, 3, 4, \dots$) を求めよ.

3 xy 平面上に 3 点 $O(0, 0), A(1, 0), B(0, 1)$ がある.

- (1) $a > 0$ とする. $OP : AP = 1 : a$ を満たす点 P の軌跡を求めよ.
- (2) $a > 0, b > 0$ とする. $OP : AP : BP = 1 : a : b$ を満たす点 P が存在するための a, b に対する条件を求め, ab 平面上に図示せよ.

4 a, b は $a \geq b > 0$ を満たす整数とし, x と y の 2 次方程式

$$x^2 + ax + b = 0, \quad y^2 + by + a = 0$$

がそれぞれ整数解をもつとする.

- (1) $a = b$ とするとき, 条件を満たす整数 a をすべて求めよ.
- (2) $a > b$ とするとき, 条件を満たす整数の組 (a, b) をすべて求めよ.

♠ 文系学部

1

- (1) 関数 $y = x^3 - x^2$ のグラフをかけ.
- (2) 曲線 $y = x^3 - x^2$ の接線で, 点 $\left(\frac{3}{2}, 0\right)$ を通るものをすべて求めよ.
- (3) p を定数とする. x の 3 次方程式 $x^3 - x^2 = p\left(x - \frac{3}{2}\right)$ の異なる実数解の個数を求めよ.

2 数字の2を書いた玉が1個, 数字の1を書いた玉が3個, 数字の0を書いた玉が4個あり, これら合計8個の玉が袋に入っている. 以下の(1)から(3)のそれぞれにおいて, この状態の袋から1度に1個ずつ玉を取り出し, 取り出した玉は袋に戻さないものとする.

- (1) 玉を2度取り出すとき, 取り出した玉に書かれた数字の合計が2である確率を求めよ.
- (2) 玉を4度取り出すとき, 取り出した玉に書かれた数字の合計が4以下である確率を求めよ.
- (3) 玉を8度取り出すとき, 次の条件が満たされる確率を求めよ.

条件: すべての $n = 1, 2, \dots, 8$ に対して, 1個目から n 個目までの玉に書かれた数字の合計は n 以下である.

3 xy 平面上に3点 $O(0, 0)$, $A(1, 0)$, $B(0, 1)$ がある.

- (1) $a > 0$ とする. $OP : AP = 1 : a$ を満たす点 P の軌跡を求めよ.
- (2) $a > 1 > b > 0$ とする. $OP : AP : BP = 1 : a : b$ を満たす点 P が存在するための a, b に対する条件を求め, ab 平面上に図示せよ.

出題範囲と難易度

♣ 理系学部

- 1** | 難 | III 積分法の応用
- 2** | 難 | A 確率 · B 数列 · C 行列
- 3** | 標準 | II 図形と方程式
- 4** | 難 | I 整数問題

♣ 文系学部

- 1** | 標準 | II 微分積分
- 2** | 標準 | A 確率
- 3** | 難 | II 図形と方程式

略解

◇ 理系学部

1 (1) 最大値 : 3π ($s = 0$)

(2) $\frac{64}{3}\pi$

2 (1) $p_2 = \frac{1}{4}, p_3 = \frac{5}{16}$

(2) $q_{n-1} = \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1} - 2\left(\frac{1}{4}\right)^{n-1}$

(3) $p_n = \left(\frac{1}{2}\right)^{n-2} - 3\left(\frac{1}{4}\right)^{n-1}$

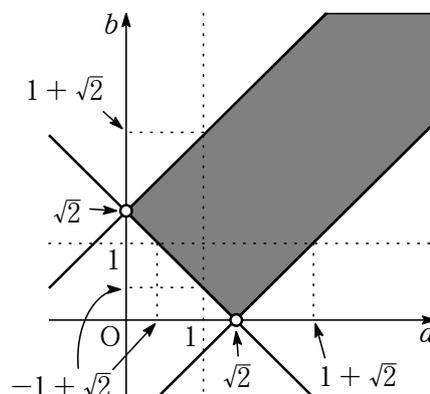
3 (1)
$$\begin{cases} a = 1 \text{ のとき 直線 } x = \frac{1}{2} \\ a \neq 1 \text{ のとき 円 } \left(x + \frac{1}{a^2 - 1}\right)^2 + y^2 = \left(\frac{a}{a^2 - 1}\right)^2 \end{cases}$$

(2)
$$\begin{cases} a - \sqrt{2} \leq b \leq a + \sqrt{2} \\ b \geq -a + \sqrt{2} \\ a > 0, b > 0 \end{cases}$$

右図網目部分で、境界線上の点は白丸を除き他は含む。

4 (1) $a = 4$

(2) $(a, b) = (6, 5)$



◇ 文系学部

1 (1) 右図.

(2) $y = 0, y = 8x - 12, y = \frac{3}{16}x - \frac{9}{32}$

(3)
$$\begin{cases} p < 0, \frac{3}{16} < p < 8 \text{ のとき } 1 \text{ 個} \\ p = 0, \frac{3}{16}, 8 \text{ のとき } 2 \text{ 個} \\ 0 < p < \frac{3}{16}, 8 < p \text{ のとき } 3 \text{ 個} \end{cases}$$

2 (1) $\frac{1}{4}$

(2) $\frac{69}{70}$

(3) $\frac{4}{5}$

3 (1)
$$\begin{cases} a = 1 \text{ のとき 直線 } x = \frac{1}{2} \\ a \neq 1 \text{ のとき 円 } \left(x + \frac{1}{a^2 - 1}\right)^2 + y^2 = \left(\frac{a}{a^2 - 1}\right)^2 \end{cases}$$

(2)
$$\begin{cases} b \geq -a + \sqrt{2} \\ b \geq a - \sqrt{2} \\ 0 < b < 1 < a \end{cases}$$

右図網目部分で、境界線上の点は白丸と点線を除き他は含む。

